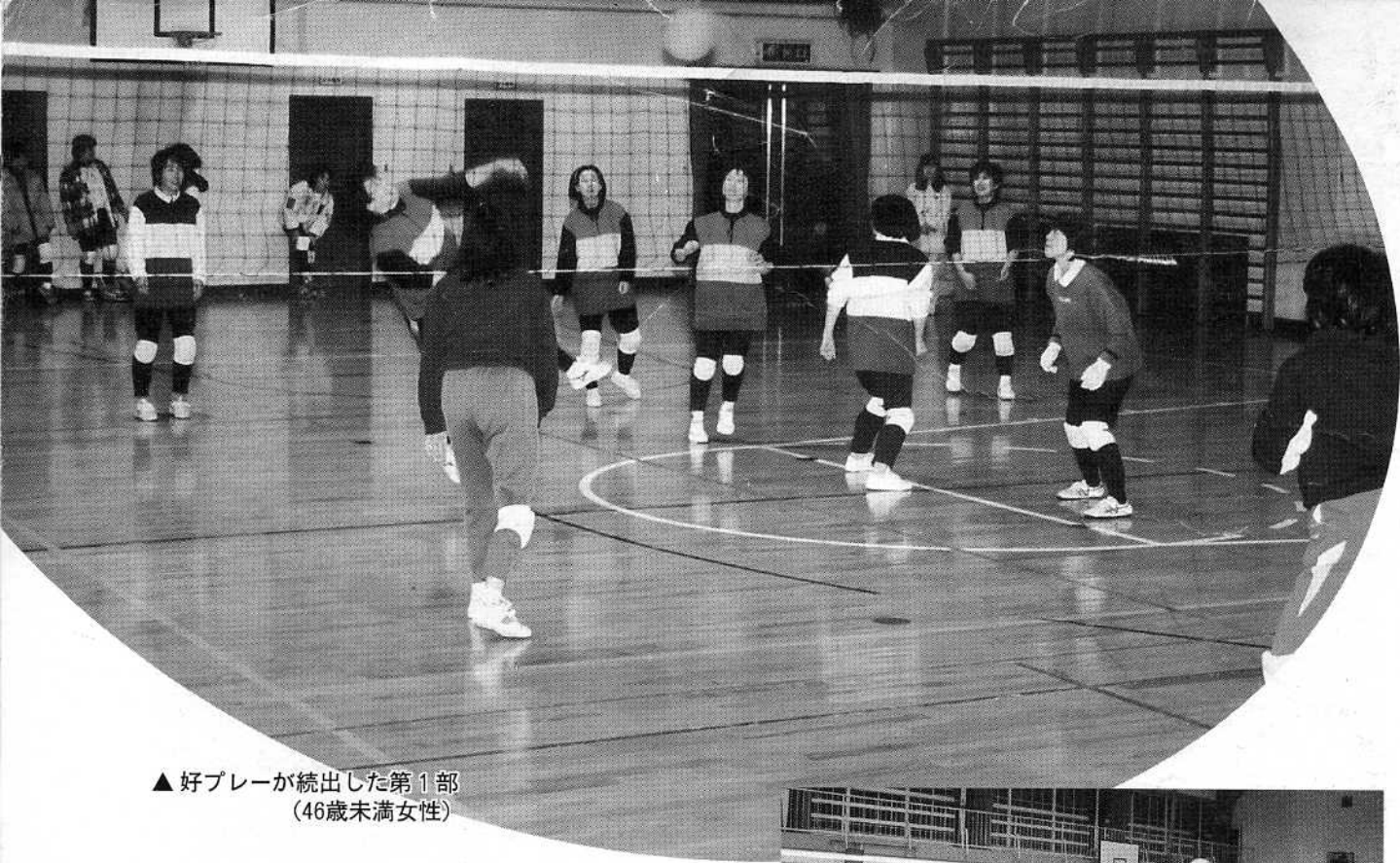




▲ 好プレーが続出した第1部
(46歳未満女性)

ハッスルプレーの連続

今年で8回を数える「村民さわやかビーチバレー大会」が、2月26、27日の夜間、小中学校体育館で行われ、3部門に28チーム、約250人の皆さんが、白熱した熱戦を繰り広げました。

部門の中でも46歳未満の女性を対象にした第1部には18チームがエントリー。バレーボール経験者がたくさん含まれたこともあって、予選、決勝ともに好ゲームの連続となりました。

なお、優勝チームは次のとおりです。

※()内は代表者=敬称略

【第1部】黒渕A (今井満由美)

【第2部】ひまわり (糸魚川節子)

【第3部】五加・五葉 (古田孝一)



お父さんパワーも負けてはいません (第3部: 46歳以上男性)



大いに盛り上がった第2部 (46歳以上女性)

広報 ひがししらかわ

1996
平成8年

3

No.417

人口の動き

—2月末住民登録人口から—

世帯数	906	世帯
人口	3,366	人
転入	10	人
転出	4	人
出生	2	人
死亡	3	人

先月と比較して5人増
昨年と同月と比較して15人減



輝く田舎ひがしらがわに向けて 第1歩予算

新年度予算特集

平成八年度の村の予算が決まりました。

三月五日から開かれた村議会定例会は、総額四十五億八百五十万円の村の当初予算を議決して、八日に閉会しました。

平成八年度は、この三月末をもって終了する第二次総合計画を受け、「輝く田舎ひがしらがわ」を将来像とする第三次総合計画がスタートする初年度となります。

第二次総合計画では、庁舎、文化会館、中学校などの建設が目白押しとなりました。第三次総合計画には、こうした各種施設の運用の充実などを図りながら、よりきめ細かい施策が盛り込まれています。その初年度として、長引く不況の中で、国の景気対策に対応しながら、編成された八年度予算。

今月号は、新年度予算の特集として、私たちの生活に直接関係の深い村の予算を、「道」、「健康」、「環境」、「人」、「産業」という五つのテーマにわけて、新しく始まる事業などを中心に眺めてみたいと思います。



越原バイパス陰地区間は昨年開通

道

国道二五六号は、全線 二車線化へ向け一歩前進

越原区間は用地買収、
神土区間は測量を実施

八年度に行われる主な道路整備は、左下の表のとおりですが、最も関心が高いのは主要道ではないでしょうか。国道二五六号の改良整備には、今年も力を注いでいきます。

国道二五六号の残りの主な部分は、神土の橋場、長瀬区間と越原の小谷、角領区間になりましたが、八年度は、このうち神土では、ヤマカ酒店から新魚戸橋手前までの一・二キロの区間の測量が、越原区間では建物調査のほか、用地買収のための測量調

査が予定されています。

また、現在拡幅工事が行われている病院前からヤマカ酒店手前までの区間は、八年度中に歩道が完備され、舗装工事が実施される予定です。

主要道の二車線化は、まだ少し時間がかかりそうですが、一歩一歩着実に進みます。

美濃東部広域農道 実施計画スタート

平成七年度に国の採択が決定した美濃東部地域広域基幹農道。村を含めた八市町村を通り、中央自動車道の恵那インターと東海北陸自動車道美並インターとを結ぶ路線の測量が今年度より実施されます。

この農道は、

平成九年度から二十一年度までの十三年間の事業計画で進められるもので、村内では、黒川から久須見へ入り、大口へ降り、白川町へ向かう路線で

新年度道路整備予定

☆農村総合整備モデル事業

- ・前山線（平 改良300m）
- ・杉本線（日向 改良200m）
- ・二本松線（下親田 舗装420m）

☆県営畑地帯総合土地改良事業

- ・柏本宮代線（開設 600m）

☆県営中山間地域農村活性化総合整備事業

- ・中川原線（平 改良舗装600m）
- ・中通線（中通 改良880m）

☆村単道路整備事業

- ・新巣線（大明神 改良舗装100m）

☆林道の開設、改良

- ・奥新田林道（大沢 開設2500m）
- ・穴沢林道（黒淵 改良舗装200m）

☆村単作業道整備

・林道に準ずる作業道開設に際し、地元負担の軽減を目的に補助金を出すもの。
平成8年度3路線（神付、陰地、下野）

☆総額 45億850万円（6・2%減）

●一般会計	28億5300万円（6・5%減）
●国民健康保険特別会計	2億3500万円（6・0%減）
●分収造林費特別会計	2000万円（33・3%減）
●老人保健特別会計	3億7100万円（6・0%増）
●有線放送電話特別会計	2300万円（0）
●簡易水道事業特別会計	5億1000万円（20・3%減）
●病院事業会計	5億1450万円（5・2%増）

この間、道路新設が約二、三六五メートル、トンネル一、〇八五メートル、橋梁が一基設けられます。八年度は、その設計が行われる予定になっています。

また、この農道整備に伴って、八市町村で三三七の農用地整備が行われますが、このうち村の整備分は八・四の茶園造成。八年度は、この農用地の調査を行います。

新年度の予算は、前年度を八・

二割下回り、総額で四十五億八百五十万円となりました。七年度は第二次総合計画の最終年度ということで、中学校建設や誘遊街道整備など大型事業が完了したため、一般会計での差がこの結果を生んでいます。

それぞれの目的によって設置した六つの特別会計のうち、七年度より増額となった老人保健会計は、高齢者の増加により、診療件数が増えているため、医療給付費の増加によるものです。また、病院事業会計は、サービスの向上を図り、完全看護制の実施など体制を一新するため増額になりました。簡易水道事業会計の減額は、大明神川を水源とする一期地区工事が終了に近づいたことによります。

（次ページに続く）

健康

老いてなお安心な暮らしを
サンシャイン美濃白川オープン

四月六日、特別養護

老人ホームが竣工

「健康」は全ての基本。昨年は待望の保健福祉センターが完成し、保健福祉医療のゾーンが実現しました。八年度もこのゾーンの各施設を利用してより一層、健康面には力を注ぎ充実を図っていきます。

現在、村内で六十五歳以上の人は総人口の約二七％にあたる九百五人（二月末現在）。こうした高齢者の皆さんの中には、不幸にして寝たきりや痴ほうになってしまった人もあります。こうした要介護のお年寄りの皆さんに、老いてなお、安心して暮らしていただける施設として誕生したのが、特別養護老人ホーム「サンシャイン美濃白川」です。

白川町と共同で平成六、七年度の二か年をかけ、白川町坂の東に完成したこの施設が四月六日竣工を迎えます。四月十二日から入所が始まりますが、村では役場保健福祉課が入所受付を随時行っています。

東白川病院は

完全看護制を実施

東白川病院では、八年度から完全

看護体制を実施します。

これは、昨年の健康保険法の改正に伴って実施されるもので、家族共働きといったような形態が増えてきていることから、入院患者と入院患者を抱える家庭の支援を目的に、実施されるものです。この制度の実現によって原則として付き添いなしでも病院への入院が可能になります。

この新看護体制の実施にあたっては、看護婦さんの確保など諸問題もありますので、九月ころまでに実施する予定で進められます。

健康であることはみんなの願いです。しかし、万が一、入院という事態になっても、この新制度の導入によって家族の方への負担も解消され、入院される本人も安心して治療に専念できるのではないのでしょうか。

斎場が完成、

霊柩車も常設に

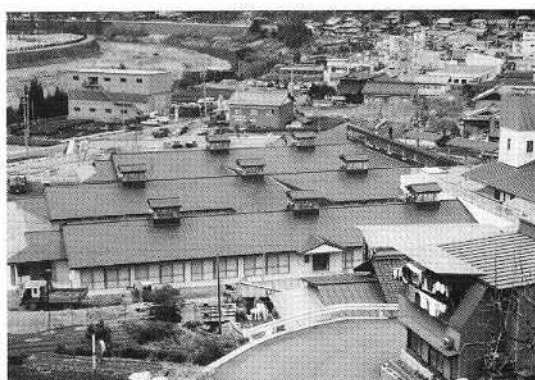
七年度から白川町と共同で、白川町坂の東に整備が進められていた斎場（火葬場）が、この四月から使用可能となるほか、村には、霊柩車が常設されます。

霊柩車は、通常は役場に置かれ住民課への申請によって遺族の方が利

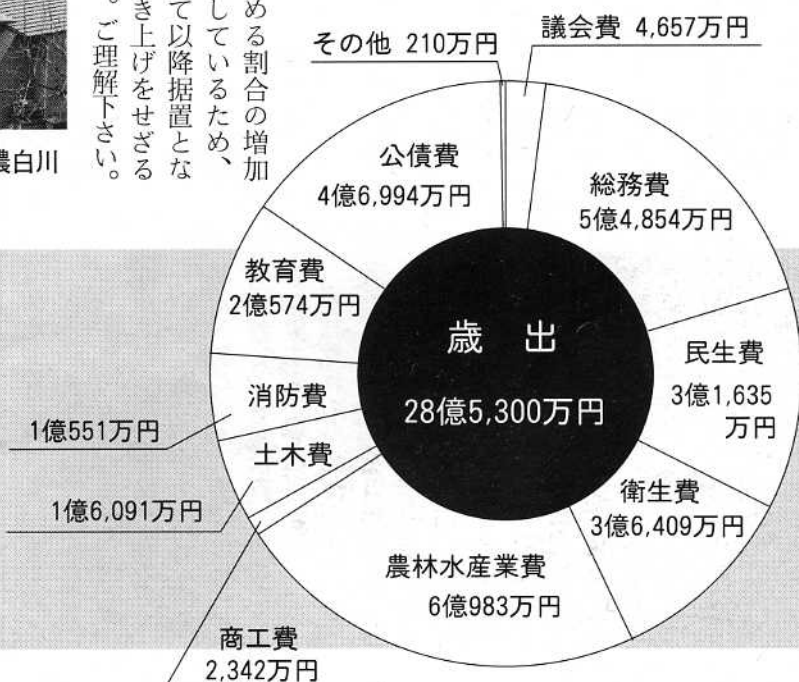
用できます。また、大型の新しい斎場の完成により、今までのようにお待ちいただいていた時間が短縮されることになりました。

四年据置の 国保料を改正

国民健康保険の被保険者数は昨年より少ない千五百八人を予定していますが、高齢者の占める割合の増加により医療費が増大しているため、平成四年に引き下げて以降据置となっていた国保料の引き上げをせざるを得なくなりました。ご理解下さい。



4月6日竣工式を迎えるサンシャイン美濃白川



一般会計の歳出を 科目別に見る

一般会計は、前年度を六・五割下回る二十八億五千三百万円となりました。この一般会計の主な使い道については、五つのテーマにそって上段で紹介していますが、科目ごとにその歳出を見てみると右のような円グラフとなります。

大きな割合を占めているもの

環境

簡易水道事業第一期分 九〇割が終了します

八年度中に全村の六割
五百五十世帯で給水開始

平成四年にスタートし、七年度までに越原地区のほぼ全域三百十八世帯で給水が行われている簡易水道。今年、ゴールデンウィークころを目安に、七年度に工事が進められた前山地区を除く第一期分の平地内百五十五世帯で給水が始まります。

が一基、渡辺昭彦さん（下親田）宅付近に圧力調整池が一基、小笹地区と親田ちびっこ広場に減圧弁が合わせて三基設けられます。

八年度の工事地区は、早ければ年内に、遅くとも年度内には給水開始の予定で、これが始まると五百五十世帯で給水が始まることとなります。

大明神川を水源とする第一期工事は平成九年度が最終年度。八年度中にはその約九割が完成します。また、曲坂川を水源とする第二期工事については、八年度に対象地区への意向調査が実施されます。

全村公園化構想

中川原公園を整備

村の自慢である美しい自然環境を生かして整備が進められている全村公園化構想。これまでに久須見に五介の滝公園、平に鮎が瀬公園、陰地に白川瀬音公園が整備されていますが、八年度は、コテージ魚の宿が整備されている中川原公園とせせらぎ水路を含めた残りの部分の敷地造成が行われます。

具体的には、多目的の野外ステージが設けられるほか、管理棟、トイレが設置される予定です。この中川



昨年は、小学校4年生が水道施設を見学



自然景観を生かした全村公園化構想

原公園は、平成九年度が完成予定。清流白川をメインとした「川のふれあいゾーン」はもうすぐ完成です。「山の交流ゾーン」こもれびの里では、今年、岐阜県緑化推進委員会可茂支部の「地域の森」造成事業により、こもれびの里内に植栽が行われる予定になっています。

ゴミの分別収集計画を策定

今やゴミ問題は、社会的問題になっています。美しい自然環境を守っていくためにもゴミ処理問題は避けずは通れない道です。

国では「容器包装リサイクル法」が施行され、村でも資源の再利用やゴミの減量化を図るため、平成九年度から分別収集の強化を図ります。八年度は、その準備期間として具体的な分別収集計画を策定します。

のうち総務費には、携帯電話や自動車電話など移动通信サービスの鉄塔整備事業が含まれており、前年度対比二・三・七割増額になりました。霊柩車貸し出し事業や老人ホーム入所措置事業などが含まれた民生費は、前年度より二・五・八割増となる三億一千六百三十五万円を計上、前年度より三・一割の増となった衛生費は、水道事業特別会計への繰出金の増額や合併処理浄化槽設置数の増加などがその主な理由です。

農林水産業費は、今年、村で開催される岐阜県茶業振興大会の開催費や、茶業振興対策として、村の四つの茶工場の合併準備費などが含まれ、一般会計の中で最も大きい割合を占める六億九百八十三万円となりました。一般会計の中で前年度に比べ最も大きな減額となったのは教育費です。これは、中学校校舎の建築と食堂棟の建築が、七年度に終了したことによるもので、前年度に比べ六・九割の減になりました。また、誘遊街道や東円畑線などの道路整備が終了した土木費も前年度対比三・八・二割の減となりました。村の借入金の償還金である公債費は、四億六千九百九十四万円を計上しました。

人

若者定住には、今年も全力投球していきます

若者世帯用住宅を

曲坂に五戸建設

若者定住問題は、これからの村にとって大きな課題の一つです。村では八年度も若者定住促進に全力投球していきますが、八年度実施される事業をいくつか紹介しましょう。

若者定住を考える上で「住まい」は必要不可欠です。七年度からの継続で実施される曲坂住宅五戸は、いよいよ今年度完成します。

この住宅は五加木曾渡の住宅と同程度のもので、木造平家建、洋室一間、和室二間、キッチン、バス、トイレが完備されています。今年夏ころには、既婚者を対象に募集が始まり、来春には入居ができる予定です。

アドバイザー制度の

充実を図ります

昨年発足した、若者たちの結婚や仕事などの悩みの相談窓口「人づくりアドバイザー」と営農相談の窓口「営農アドバイザー」制度。昨年一年間に、両窓口に二十件の相談が持ち込まれました。

今年、この制度の一層の充実を図るため、これまで男性五人だった

人づくりアドバイザーに女性二人を加えます。現在人選中ですが、決まり次第広報紙を通じお知らせします。

この制度は、直接アドバイザーの皆さんに相談をしていただくものです。もちろん秘密は固く守られますので、お気軽にご利用下さい。

グレイドアップして提供

田舎留学ツアー

山村に興味を持つ都会の女性たちに呼び掛けて実施している「田舎体験ツアー」。森の交流大使に応募した皆さんなどを対象にし、昨年は三日間の日程で枝打ち体験などを実施しましたが、今年は、「田舎留学ツアー」と名称を変え、内容も少々グレードアップします。

今年の企画は、十五人程度の予定で受け入れを行い、一週間こもれば、館に泊まり込み、依頼に応じて、村内の事業所などで働かせてもらうというものです。夏ごろに実施の予定ですが、事前に受け入れをして下さる事業所の募集を行います。

対象となるのが、山村に興味を持っている女性ばかりですので、村内の男性との出会いの場としての期待ができそうです。



3月1日行われた曲坂住宅起工式

認定農業者制度発足

農業に夢を抱く若者を対象にして、夢の実現のお手伝いをするのが、認定農業者制度です。

この制度は、企業的農業をめざす若い人や農家の担い手を対象に、村や各種団体が構成している「東白川村農業経営改善センター」が申請に応じて認定農業者に認定し、営農相談から、施設や融資などの相談にいたるまで認定農業者の目標達成をバックアップしていくというものです。

八年度は、十人くらいの認定を予定しており、認定されれば、認定農業者の計画をもとに、経営改善センターの相談グループと一緒に作物選定などの研究から入り、目標達成に向け応援していきます。農業後継者にとって頼もしい制度の実現です。

一般会計の 歳入を見る

前ページでは、科目別の一般会計歳出について見てきましたが、ここでは、この歳出を支えている歳入について見ていきたいと思います。

歳入は、村が自主的に収入できる「自主財源」と国や県に依存する「依存財源」とに大別されますが、歳入全体では、依存財源が、総額の八五・二割にあたる二十三億五千八百五十五万円となり、相変わらず大きなウェイトを占めています。

依存財源の中でも国から交付される地方交付税は、歳入全体の五一・五割となる十四億六千八百万円が予定されており、これは、前年度よりも一億四千八百万円の増額です。また、移動通信鉄塔整備事業補助金などが含まれる県支出金も前年度対比四〇・九割増の四億五千三百七十九万円を見込みました。

また、依存財源の中では、中学校校舎や食堂棟が完成したため、こうした事業の補助金などが含まれる国庫支出金が前年度より六〇・五割の減額になったほか、村債も大型事業の完成により、前年対比五七・四割の減

産業

産業団地の製材工場操業開始 岐阜周辺に東白川応援団設立

夏ごろ完成と同時に 操業開始の製材工場

昨年六月から中通で工事が進められていた製材工場は、七年度から引き続き続いて、モルダー（柱のかんながけ）用施設、チップサイロ棟、目立て作業用施設の三棟の建設が進められるほか、機械の導入などが行われ、夏ごろには完成。同時に操業が始まる予定になっています。

村内の製材業者や素材業者などで設立した「東白川製材協同組合」が主体となって建設されるこの施設の完成は、省力化や合理化はもちろん、高速大量生産や安定精度を可能にするとともに、若者の雇用の場としても大きな期待が寄せられます。

たくさん育て

白川匠の後継者

その名も「濃飛建設高等職業訓練校」。平成九年四月開校を目指し準備が進められているこの訓練校は、白川町の「東濃松と白川の家建築協同組合」と「白川大工の家研究グループ」、「東白川木造建築協同組合」が母体となって、職業訓練法人として設立する大工さんの養成学校です。

八年度は、校舎となる下油井駅前の「見知り食作館」（旧大山小学校）の改築や開校準備が行われます。

村の活性化に 頼もしい組織誕生

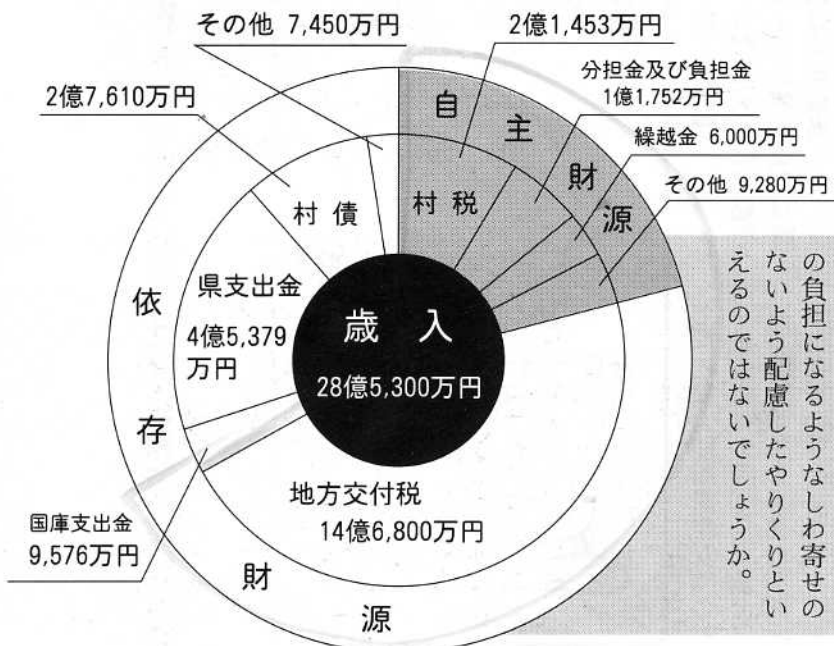
平成四年に名古屋市中心に、村出身者の中京村人会が設立されたことは記憶に新しいですが、岐阜市や大垣市、各務原市、またその周辺の町村にお住まいの村出身者の村人会が今年七月ごろ発足し、設立総会が行われる予定です。三月二十一日には、設立準備委員会が開かれる予定で、その準備は着々と進んでいます。対象となる地域にお住まいの村出身者は八百人を超えるとか。村の情報発信するとともに、「ふるさと応援団」として都会からの情報提供に大いに期待される組織です。また、情報という面では、四月をメドにふるさと企画が、インターネットのホームページを開局します。提供する情報は、ジュース類の宣伝や、新しく設けるトマト会員の募集などです。このホームページはふるさと企画独自のものではありませんが、ふるさと企画の情報が全世界へと発信されることになります。

養蚕農家の転業を 支援していきます

農業面では、お茶組合のオペレーター不足や機械の老朽化の解消策として、また、より一層おいしいお茶を作る目的で、村内四つのお茶生産組合が来春の合併に向けて準備が進められ、新工場の場合が決定されるほか、近年の繭価の低迷を受けて、養蚕農家の転作転業の支援策として、桑園の伐根費の補助や、将来性が高く、気象条件にも合う「梅」栽培を推進し、苗の購入補助などを行います。

携帯電話が 使用可能に

平成八年度事業として国から採択を受けた移動通信鉄塔が今年度完成します。この鉄塔は、中通の集会場裏に設けられるもので、この施設が完成すれば、村内全域というわけにはいきませんが、自動車電話や携帯電話の使用が可能になります。今後は、例えば山仕事に出る人の通信網など幅広い利用が期待されます。



額となりました。これに対し、自主財源の主体となるのは村税収入です。新年度は、前年度に比べ二・一割の伸びを見込んでいます。自主財源の中では前年度に比べ一六・八割と大幅な伸びとなったものに分担金及び負担金があります。これは、移動通信施設整備事業の事業者負担金によるものです。地場産業の振興などによって税収など自主財源が増えることは理想ですが、住民の皆さんへの負担になるようなしわ寄せのないよう配慮したやりくりといえるのではないのでしょうか。

おし せ ら

こんにちは 社協です

アルミ缶の回収ボランティア「有留美会」より今年も車イス一台をいただきました。これは貸し出し用の車イスとして使わせてもらっています。たった一個のアルミ缶も皆さんの善意の積み重ねで大きな車イスへと変わるのです。
この心のこもった車イスは無料で貸し出しています。大いにご利用下さい。

サラリーマンの

奥さんへ

厚生年金や共済組合の加入者に扶養されている配偶者を第三号被保険者といいます。こうした皆さんは、保険料納付の必要はありませんが、届出が必要です。届出がなかったり、遅れて届け出た人は、今までも二年間だけさかのぼり第三号被保険者の期間に扱われましたが、それ以前は未届出期間でした。しかし、国民年金法改正で期間限定の特例届出の制度が認められ、平成七年四月～平成九年三月に特例届出があった分だけ昭和六十一年四月以降の未届出期間が第三号被保険者の期間に認められるようになりました。

いま一度届出が済んだかどうか確認し未届出の人は、期間中に特例届を出して下さい。※詳細は、役場住民課まで。

パスポート申請窓口が 週二回開設します

海外旅行が日常化し、旅券

(パスポート)申請件数が、ここ数年急激に増加していることから、県では、円滑な旅券業務の遂行と県民サービスの一環として、これまで総合庁舎で週一回開設していた旅券窓口をこの四月から週二回開設することになりました。

◆旅券窓口開設日時
毎週火・木曜日午後一時～四時(祝祭日の場合は翌日)

◆旅券窓口開設場所
可茂総合庁舎一階、一中会議室(これまでと同じ)

幹部自衛官を 募集します

防衛庁では、平成八年度の幹部自衛官(男子・女子)を募集します。

【一般・技術】

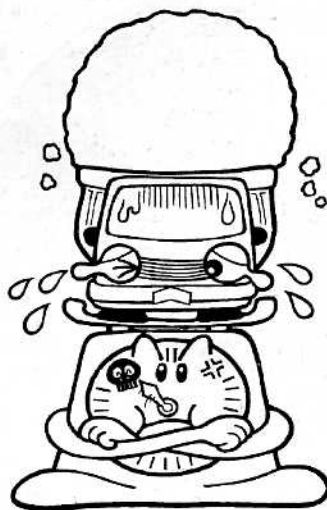
◆資格/二十二歳以上二十六歳未満の者で、大学卒業程度の学力を有する者

◆受付期間/平成八年四月十八日～同年五月二十四日

◆試験/(一次)六月二十二日(二次)七月二十三日～七月二十五日

過積載運転の根絶

もうやめて 危険迷惑 過積載



【医・歯・薬剤】

◆資格/専門の太卒(見込)三十歳未満の者。薬剤は、二十六歳未満の者

◆受付期間/平成八年六月三日～同年六月二十八日

◆試験/七月二十六日

※志願票の請求や詳細は自衛隊美濃加茂分駐所(可茂総合庁舎四階) ☎〇五七四(二五) 七四九五へお尋ね下さい。

けん銃のない安全な 社会をめざして

平成四年以降、銃器発砲事件及び発砲に伴う死者が増加傾向にあります。また、事件の質的变化も見られ、これま

では、暴力団組織相互間の対立抗争に伴って発生しており、被害者もおおむね暴力団関係者に留まっています。最近では、対立抗争に関係のない事件が増加、銃器発砲事件が一般市民や政治家などさまざまな人々に広がり、銃器が市民にとって身近な脅威となつていきます。

警察では、この厳しい現状に対処するため、総力を挙げて取り組んでいます。銃器根絶のためには、県民の皆さんの理解と協力がぜひとも必要です。けん銃に関する情報はどんなことでも警察に連絡して下さい。

保健婦だより

更年期を
うまく乗り
切るコツ

- ①更年期は、誰もが通るもの。大なり小なり経験するものだ。大きく構えて、②趣味やボランティア活動など熱中できることを持つて、③バランスのよい食事を心がけて、④食べ過ぎで肥満になると症状が悪化します。⑤つらいときの無理は禁物、家族に自分の状態を話して協力してもらおう。愛情が一番の薬です。⑥相談できる婦人科の医師を持つて、⑦花や洋服を買うなど、きれいに、おしゃれに心をかけて、

労働保険の申告と納付はお早めに

事業主の皆さん、平成七年度の労働保険確定保険料と平成八年度の概算保険料の申告・納付手続は、お済みになりましたか？

申告・納付期限は五月十五日です。

労働保険料申告書（兼納付書）は、四月初旬に各事業主の皆さんのところへ送付されます。

全ての事業主の皆さんが、期限までに正しく申告・納付を終えていただきますようご協力をお願いします。

なお、納付書の書き方や内容について、ご不明なところがありましたら、岐阜労働基準局 ☎〇五八（二四五）八一〇五、または最寄りの労働基準監督署にお尋ね下さい。

平成九年歌会始のお題は「姿」

◆平成九年歌会始のお題「姿」と定められました。

◆詠進歌の詠進要領

①詠進歌は未発表の自作の歌とし一人一首に限り、②用紙は半紙（和紙）とし、毛筆で自分で書いて下さい。ただし、海外からの詠進は、用紙は自由ですし、毛筆でな

くてもかまいません。

③病気または身体障害のため自分で書くことができないときは、他人が代筆しても問題ありません。ただし、その場合は、別紙に代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を書いて、詠進歌に添えて下さい。

なお、視覚障害の方は、点字で詠進しても結構です。

④書式は半紙を横長に使い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、氏名（本名、ふりがな）、生年月日、具体的な職業を縦書きで書いて下さい。無職の際には「無職」と書いて下さい。（以前に就労していた場合は、なる

べく元の職業を書いて下さい）。なお、主婦は単に「主婦」と書いてもかまいません。

◆詠進の期間

九月三十日までです。郵送の場合は、消印が九月三十日までのものを有効とします。

◆郵送のあて先

〒一〇〇〇東京都千代田区一番一〇号 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。詠進歌は、小さく折って封入しても結構です。

※質問がある場合は、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信切手を貼った封筒を添え九月二十日までにお尋ね下さい。

けいじばん

【戸籍】（敬称略）

●誕生おめでとうございます

（栃山）＝安江 八城^{なやみ}直也^{みか}
（平）＝安江 好^い久^ち恵美^{郁哉}

●おくやみ申し上げます

村雲ふくの 88歳（柏本）
平下 金夫 69歳（曲坂）
有賀つき枝 88歳（平）

【善意】（敬称略）

【保健福祉センター備品購入指定寄付】

現金41,850円＝元平西婦人会一同

【病院：エアーマッサージ器購入指定】

現金20万円＝田口哲也（加舎尾）

【社会福祉協議会へ】

現金10万円＝桂川耕輔（大明神）

現金5,770円＝村雲敏弘（江南市）

現金10万円＝今井馬吉（下野）

現金10万円＝匿名

古切手＝安江嘉子（神付）

【神土保育園へ】

加湿器3台、体操台1台＝平成7年度卒園児保護者一同、平成7年度保護者会一同

わらざうり100足＝古田かつの（上親田）

まんじゅう50個＝中村君子（平）

シュークリーム100個＝田尻いつえ（神付）

【越原保育園へ】

わらざうり50足＝安江正之（曲坂）

【五加保育園へ】

ざぶとん10枚、絵本12冊

＝平成7年度保護者会一同

和風テーブル2台＝平成7年度保護者会退会者

3名（安保泰男、村雲陽司、安江弘武）

聞く

危機感を持って 新たな活路を

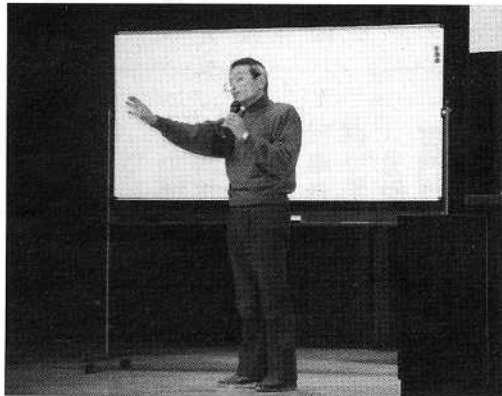
J A、商工会、森林組合の三団体と村が共催して毎年行っている「山村活性化講演会」。去る二月二十日、第六回となる講演会がはなのき会館で行われ、八十人を超える皆さんが熱心に聴講しました。

今回の講師には、林業ジャーナリストで林野庁国産材流通システム研究委員など数々の役職を歴任されている林業分野の第一人者小野田法彦先生をお招きし「国産材時代を迎えるために」と題した講演となりました。

先生は、阪神大震災以降、住宅工法が変化してきている点や住宅資材に集成材や積層材など耐久性の強い資材が多く使われるようになっていく点、外材の輸入などを指摘したうえで、今後は、集成材などをにらみつつ、木材を商品化していくためのプレカット工場の重要性や強度

を考えた乾燥材の必要性、

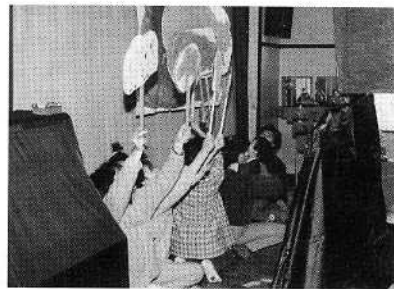
また、人材の育成などが村のような木材産地にとって必要になってくることを熱弁されました。



熱弁をふるう小野田先生

見る

新しい試みに挑戦 五加地区婦人グループ



両手を使って一人二役

「乳幼児学級で見て、これなら私たちにもできるのではと、思ったのがきっかけです」と話してくれたのは代表の熊崎恵子さん（下野）。このほどテープサートグループ「かくれんぼ」の皆さん

が越原保育園で公演を行いました。テープサートというのは紙芝居と人形劇を合わせたようなお芝居です。かくれんぼのメンバーは熊崎さんのほか小池万智子さん（大沢）、古田真由美さん（久須見）、古田智美さん（下野）、安江ほずみさん（下野）の五人。出し物は、絵本を題材にした「かくれんぼ・かくれんぼ」というお話。全てが手作

りのこの公演、今までに五加と神土の保育園でも行っています。

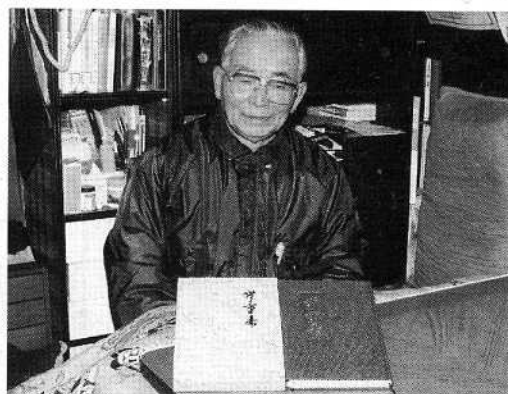
「子どもが小さいので、継続は難しいですが、二作目も考えています」と熊崎さんは話してくれました。



次は二作目に…とメンバーは意欲的

残す

米寿を記念し “自分史”を発行



“文章をまとめるのに苦労しました”と桂川さん

「子どもや孫、ひ孫たちに昔こういう人がいたということを残すために思い付きました」と話してくれたのは、桂川政一さん（日向）。このほど桂川さんが、米寿を記念してその生い立ちから現在までの思い出を綴った約三百ページからなる自分史を発行されました。人生は測り知れないもので、また寿命は限りないものという意味の込められた題名は「無量寿」。「二年くらい前に思い付いて始めましたが、いざ始めてみると、家系のことや写真など資料集めにもなかなか手間取って思うように筆が進みませんでした」と話してくれた桂川さん。当初は、本を書いていることなど奥さんの繁子さんもご存じなかったとか。

お年寄りにも読みやすいようにと、文字を大きくしたり、優しい言葉使いにしたりと工夫がこらされたこの本の発刊数は三百部。かつての教え子や老人クラブなどでお世話になった皆さんに自ら歩いて配られているそうです。

話題集まれ!

滑る 滑って転んで大満足 母と子のスキー教室

去る二月二十四日、小学生の母と子を対象にした「母と子のスキー教室」が、モンデウス(位山)スキー場で行われ、十五組の母子、総勢三十九人が参加しました。



思ったように動けないよ



“カニ歩き”簡単そうで…

滑ったり、転んだりしながらスキーの初歩、**“カニ歩き”**や**“ボーゲン”**をマスターした参加者たち。**“また参加したい”**と大好評の企画でした。

教育委員会の主催するスポーツ活動で、母と子を対象にしたこうしたスキー教室は初めての試み。今回は参加者のうち約半数の二十二人が、スキー初挑戦ということもあって、参加者はもちろん、派遣社教主事の田口等先生ほか五人の**“即席インストラクター”**の皆さんも大忙し。

祝う 待望の食堂棟も完成 木の香漂う中学校が竣工



お礼の気持ちこめて全校合唱

二月二十九日、村内外から約三百人の皆さんを招いて、中学校竣工式が盛大に行われました。

校舎は、昨年八月完成し、二期から使用していましたが、竣工式は引き続き行われた食堂棟の完成を待ってこの時期に行われたもの。式典ではオープニングで松本太鼓少年部の中学生六人が威勢よく太鼓を打ち鳴らしたほか、生徒全員による合唱も行われました。

完成した食堂棟は、ヒノキの香り漂う温かいイメージ。天然光を取り入れる工夫もなされ、二月二十六日から全校給食が始まっています。また、校舎にはクラブハウスが設置されています。これは、ミーティングルームや更衣室で構成され、学校施設の開放を促進するとともに、地域ぐるみでたくましく心豊かな生徒の育成に役立てようとするものです。

各種社会教育団体の会議や学習活動に使用が可能で、将来は、校舎一階の図書室、音楽室などと合わせた活用により、生涯学習の場としての期待できます。クラブハウスの使用についての詳細は、教育委員会事務局へお尋ね下さい。

学ぶ 年をとっても魅力を出す工夫を いきいき結婚講座開講

村の抱える大きな課題**“若者定住”**。この若者定住を考えるうえで結婚問題は避けては通ることができない道の一つです。去る三月二日、はなのき別館において、「いきいき結婚講座」が開かれ、独身男女や適齢期を迎えた子を持つ家族の方など約六十人が参加しました。

今回の講座は、結婚雑誌の編集などを手掛けられるエッセイストの荒谷慈先生を講師として迎え、約一時間半にわたる講演会でした。先生は、文筆業のかたわら、村のような農山村での講演活動もされています。今回は、そうした先での実例も交えた内容となりました。

講演では、女性の立場から、適齢期を迎えて未婚の人のタイプを七項目に分析し、それを克服することが、モテる秘訣であることを強調。また、子どもの縁談は、親の責任でもあるとし、子どもに世話を焼き過ぎたり、干渉することは、かえってマイナスになると熱弁し、親も子も魅力を出す工夫をしていくことが大切だと語りられました。



「親も子も魅力的に」と荒谷先生



中学校食堂棟にて

今月の笑顔さん

みんなが公園…のよつなページ

「東中三大行事の素晴らしさ」

東白川中学校三年生 鈴木 永尚

春の季語、春の句に圧倒的に多いのは植物です。
一斉に萌え初め、花開く植物の中から、今月は黄色の花を選んでみましょう。
まんさくの花のさかりや春の雪
龍岡 晉

たんぽぽを女見てをり男折る
佐々木有風

男折る……とは何とも素っ気無い表現ですが、春の野に出た二人連れの姿、髪をなぶる風の匂いまで心に沁みるような気がしませんか？。そして、男が手折ったたんぽぽが、花櫛となつて女の髪に揺れる情景など、想像の翼を広げてみませんか……。
黄水仙雨にしなひて向きむきに
上村占魚

うらうらと菜の花畑山遠し
横光利一

お便り



鈴木永尚さん（陰地）

僕は、中学校三年間の生活で、東中の三大行事から団結の大切さを学びました。どの行事もみんなが団結しない限り成功はしません。そうした中から仲間との調和の大切さ、支え合う大切さを知りました。これから四十九人が、それぞれ別々の道を歩み始めるわけですが、この団結から培った力は、これから将来社会に出たとき、いつか必ず役に立つ時が来ると思います。そうした意味でも東中の三大行事は、本当に素晴らしい行事だと誇りに思います。また、僕たちの姿をもっと村の人たちに見てもらいたいと思っています。みんなが協力して何かを創り出すということは本当に素晴らしいことだと思います。そうしたことが思い切りできた東中での三年間は、本当に充実した素晴らしい日々でした。



職場から

手話

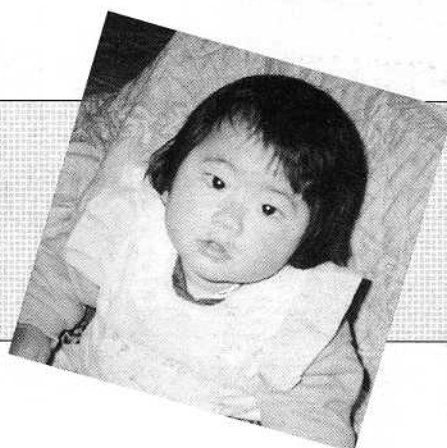
去る二月二十三日、東白川小学校へ「可児っ子手話サークル」の皆さん五人が訪れ、手話教室が行われました。

仲良し広場で全校一緒に行われたこの教室。最初は、サークルの先生たちの手話を感じしながら身を乗り出すようにして見入っていた子どもたち、実技として行われた「手のひらを太陽に」の合唱では、歌詞をすべて手話で覚えて全員で大合唱となりました。

三時間目と四時間目の二時間という限られた短い時間ではありましたが、教室では学べない授業だけに、子どもたちも興味津々。
これからの社会福祉を考えていく上でも、貴重な体験となったことではないでしょうか。



▶安江未知留ちゃん
（達哉さん・弘子さん
＝大明神）



▶安江くるみちゃん
（武司さん・みどりさん
＝神付）

今月のことば

いまだ知られざるものが存在する……ということほど、胸がわくわくするものはない。ある日ハッと気づいた。私たちは真の「豊かさ」というものを知らないのでは……(む)

二月二十五日、はなのき別館で結婚。今月は、新婚ホヤホヤのお二人、日向の安江敏治さん、文子さんご夫妻をお訪ねしました。

お二人の結婚を前提としたお付き合いは一年くらい前からですが、知り合ったのは、ご主人が、奥さんのお勤めだった喫茶店の常連客だったこともあって、七年も前にさかのぼるそうです。

奥さんのご出身は付知町ですが、お母さんが越原の出身ということで、小さいころから、村へは何度も来られており、「第二のふるさとへ嫁いだ気分」と奥さんは話してくれました。

ご主人が「優しくて温厚な人」と奥さんを語れば、「優しくて、頼もしい」とはご主人に対する奥さんの評価。苦しい時でも、明るく、優しく、真心のこもった家庭を作りたい」と話してくれたお二人。

お子さんについてお尋ねしたところ三人がご希望とのこと。日向に明るいカッブルの誕生です。

20

ツインショット

新婚さん



安江敏治さん、文子さんご夫妻

集落めぐり

東白川

私たちのふるさと東白川。この村名は、村の中央を東西に流れる「白川」に由来するもの。「明治二十二年の町村制実施に際し、神土・越原・五加の三か村が合併し、白川の東部に位置するところから「東白川」と改称した」(新修東白川村誌)。

ところで村の面積をご存じでしょうか。現在の面積は、八十七・一一㎏です。実はこれ、建設省国土地理院が再測定を行い、平成二年から使っている数値で、それ以前は、昭和三十六年測定の公表値八十七・一八㎏が使用されていた。これは、それまでの全国都道府県市区町村別面積が国土地理院作製の五万分の一地形図を基に測定されていたため、その後、二万五千分の一地形図の全国整備が進められ、新しく再測定を行ったところ以前より〇・〇七㎏少ない現在の数値となったものです。

図書室発・あなたへ



「崩れ」
幸田 文著

ホットアングル

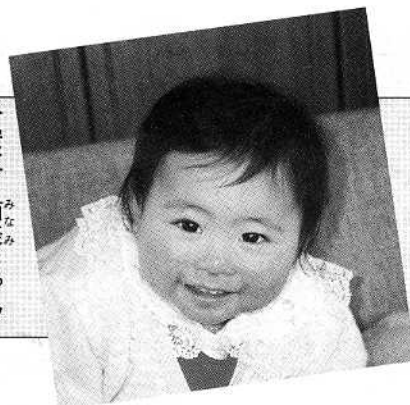


昨年11月から工事が進められた加舎尾クラブの竣工式が、去る2月18日に行われました。約20畳の部屋1室に台所、トイレからなるこの施設、総工費は約850万円。村補助金以外は、加舎尾組内から1戸32万円の負担でまかなわれました。加舎尾の皆さんの熱意により完成したこの施設、コミュニティ活動の場として活用が大いに期待されます。



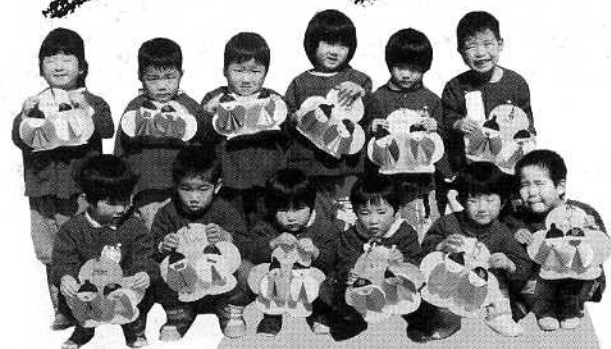
「崩れ」その風景はなんと切なく胸に迫るものか。生あるものの哀しみを見つめる幸田文最後の長編「見である記」です。

▲安江 南美ちゃん
(道彦さん・千世子さん
の下の親田)



わが家のスター

発表 わたしの作品



▲「おひなさま」
神土保育園うめ組のみなさん（12人）



▲ 版画「絵を書いている人」
東白川小学校6年生
安江 藍さん（陰地）



▲スクラッチボード
「虫の中の王様」
東白川中学校2年生
今井一平さん（平）



▲ 版 画
「こわかったそりすべり」
東白川小学校3年生
安江麻由美さん（曲坂）



▲スクラッチボード 「人」
東白川中学校2年生
安江絵美さん（栃山）

独り居の居間方付けて場所作り孫らと共に歌留多を囲む
ほとほとに年令に合せて酒呑めと友の賀状の添書にあり
澄み透る寒の水波み沈めたる鏡餅いくつ向きそれぞれに
○団欒の炬燵に握る追儼豆片手に余る年となりたり
安江 澄
○五十年苦楽を分ちし夫の柩に釘打つ音は吾の胸刺す
三戸 きり
○新年を迎えて集う山人等良き年願ひ神祭りする
安江 節子
安江 龍玉
しんしんと雪降る夜を聞きているせせらぎの音は春待つ調べ
安江とくよ
日曜日主人も子等もそれぞれの予定持つらし我は雛を出す
小林 道子
子供等ははしゃぎ雪に作りゆく小さきだるまを自慢げに見す
早瀬 久子

あなたも作品をお寄せください！初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。偶数月の二十日までに神土伊藤重雄宛に出して下さい。

赤き実をついばむ鴨は甲高くピーと一声残し飛び去る
テレビより放映される「大地の子」我が身にだぶり涙止らず
帰国前にせめて一度と心尽しの着物にはしゃぐ比国の娘らは
阪神と淡路の悲惨今あらたに正午の黙禱ラジオと共にす
○左儀長も今年は早く昼前に火が入ると孫に手を引かれ来ぬ
身を包む布団の中にぬくまりて夜勤に励む孫をし思ふ
裏木曾の伐られし古木の年輪にもも代の風雪吾は見にけり
遠き海魚雷に散りし弟の形見のハサミ今日も手にする（下親田）
陽さしにも春の温もり覚いしを今朝のどか雪老にはつらし
米寿まで使い慣れたる蝶番ひざに手を添へいたわりて立つ
安江 すみよ
桂川 喜郎
今井詩倫一
安江 節子
伊藤 美枝
伊藤 重雄
安江 守平
安江 順子
田口かずみ
安江 清美
安江 順子
安江 清美

こぼれ話



一九九五年十一月二十三日
午前零時、この時間は何だ

ったでしようか？。そうです。
パソコンソフト「ウインドウズ95」が全国一斉に発売された日。この真夜中に多くの人が販売店に押し寄せた。▼それ以来、パソコンは急激に普及し、官庁、学校、企業はもちろんのこと一般家庭の普及率も一六％と言われている。
▼これからの社会ではパソコン通信やインターネットの利用なくしてはビジネスは成り立たない。こんな文字を見かけない日はないほど新聞、雑誌などがあおり立てている。また、パソコンが使えないということは、自動車の運転が出来ないのと同じくらいのパンデイがあるとも言われている。▼自分自身もパソコンに触ったことがない。なかなか手ごわい相手だが、マスターしないと現代社会に取り残されるということであるから、先憂後楽と割り切って自分の友としてお付き合いをしていくことにしようと思う。（D）